



～短大 交流行事 in 佐倉草ぶえの丘～



6 月 13 日(土)に他学年、他専攻との交流行事がありました。仲良くなれるか心配な気持ちでしたが、お弁当を食べながら授業の話、将来の話、地元の話で盛り上がり、すぐ仲良くなれました。

先生方を探して課題をクリアしていくゲーム“ティーチャーズハンティング”で先生を探し、公園内を歩きまわりました。途中、きれいに咲いているあじさいの写真を撮ったり、動物に話しかけてみたり、班のみんなが積極的でとても楽しかったです。まったく知らない人達だったのに、今は笑顔で話せる仲になりました。

先輩だから話しかけにくいではなく、先輩だからたくさん聞いてみようと思ってもらえるように、後輩、仲間を大事にして残りの大学生活を過ごしたいと思います。



児童障害福祉専攻 2 年 新田 愛

実習報告 ～保育園に実習に行ってきました～

児童障害福祉専攻 2 年 風間 麻有美

私が実習させていただいたのは、子どもたちが全部で 28 人しかいない小さな保育園でした。ほとんどの子どもが乳児の時から通っていて、クラス替えもないので本当の家族のようにアットホームな雰囲気でした。

今回は 2 回目の実習でした。子どもたちは去年以上に慕って来て、毎日とても楽しく過ごしました。不安に思っていたも、笑顔でいれば自然と子どもたちは「先生～！」と寄ってきてくれるし、先生方もとてもやさしく、困った時にはすぐに助けてくれました。本当に充実した 11 日間を送ることができました。実習は大変なことも多いけど、子どもたちの笑顔を見るだけで私も笑顔になれました。



～オープンキャンパス学生スタッフ～

植草学園のキャンパスの魅力は、ガイドブックやホームページだけでは紹介しきれません！そこで、私たち学生スタッフがキャンパス内をご案内します。

また、学生スタッフがみなさんの質問にお答えします。勉強のこと、サークル活動、学生生活に関することなど、疑問に思っていることを遠慮なく、何でも質問してくださいね！



～高齢・障害者を地域でいかに支えるか～

6 月 20 日(土)に特色 G P 選定記念 特別講演会として、自立生活センター・メインストリーム協会 副代表 玉木 幸則氏の講演会を開催しました。

自立生活センター・メインストリーム協会 副代表 玉木 幸則氏

1968 年兵庫県姫路市に仮死状態で生まれる。4 歳そこそこで肢体不自由児療育施設に入所、障害者としての洗礼を浴びる。小中学校では、地元の普通学級で学ぶ。高等学校だけ泣く泣く養護学校へ。1991 年日本福祉大学社会福祉学部第 II 部卒業後、知的障害者通所授産施設に勤務するが 1 年で退職。1992 年自立生活センター・メインストリーム協会事務局次長に就任後、障害者の自立生活運動にのめりこむ。



玉木さんが「始めはよくわからなくても、30 分すれば慣れて、わかりやすくなる」と仰っていましたが、本当にそうでした。「障害」という言葉は健常者が勝手に区別するためにつくったといわれ驚きました。玉木さんの息子さんにとっては、お父さんの話し方は個性であって、障害だとは思っていなかったことを、私たちを笑わせながら話してくださり、そうなんだ！と思いました。「福祉」とは「しあわせ」ということも心に残りました。



～植草学園大学×短期大学 公開講座 2009～

7/18	ひきこもりの子への対処 ～ひきこもりの子とのコミュニケーションのとり方～
7/25	脳神経科学入門 ～脳機能とリハへの応用～
7/27～	親子であそぼう ～お子さんと触れあいながら楽しく体を動かしましょう!!～
8/1	すてきなやきものづくり (置物・器・壁飾り) ～初心者でも大丈夫～
8/1	イタリアの都市と文化 ～ローマで繰り広げられた面白い文化遺産に触れる～
8/1	ブレインリハ ～脳のジョギングをしてみませんか?～
8/1	心の弾力性を育てる子育て ～困難をはねかえす心をどう育てるか～
8/4 8/5	わくわくリトミック・ファーストステップ
8/4	保育所・幼稚園での「気になる子」対応ガイド
8/20	平成21年度 自立活動専門性向上セミナー ～教育と医療の新たな連携を目指して～
8/20	教室の中の特別支援教育 ～どうする この授業!～
8/24	実践 特別支援学級 ～授業にこだわる!～
8/24	障害のある幼児のより良い育ちのために ～幼稚園・保育所の役割～
8/25	新時代の特別支援教育 「新学習指導要領や最新の脳科学の知見をふまえて」

詳細は植草学園 H P、または教務課公開講座係
TEL 043-233-9187 までお問い合わせください。